

院内感染対策について

医療法人 華頂会 琵琶湖養育院病院

当院の院内対策

当院の院内感染対策は患者様やご家族をはじめ、病院に関わるすべての人たちから守るために「標準予防策（スタンダードプリコーション）」を基本とした感染対策を遵守しています。合わせて感染経路に応じた予防策を実施します。

また、病院内外の感染情報を収集し、院内感染の危険および発生に迅速に対応します。感染症発生の際には拡大防止のためその原因の速やかな特定、制圧、終息を図り、感染対策上の不備や不十分な点を改善します。

院内感染対策委員会

感染対策に関する問題点を把握し、改善する院内感染対策活動の役割を担うために、病院長の諮問機関として感染対策委員会を設置しています。委員会は月1回を基本として必要時には随時開催します。さらに、実働部隊として医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師で構成した感染制御チームICT（Infection Control Team）を設置し、ラウンドを行い、抗菌薬の適正使用の指導や感染問題に迅速に対応しています。

院内感染対策研修会

全職員を対象として年2回以上の「感染対策研修会」を開催しています。

感染対策の標準化

各部署に感染対策マニュアルを配備し、感染防止のための基本的な考え方や具体的な方法について、全職員への周知を行っています。マニュアルは、ガイドラインを参考に改訂し、結果は病院職員に周知徹底します。

職業感染の予防

病院職員は、自らが院内感染源とならないため、定期健康診断を年1回以上受診して健康管理に留意します。針刺し事故防止策、流行性ウィルス疾患やインフルエンザワクチン接種などを通して、職員の職業感染の予防に努めています。

近隣の医療機関との連携

近隣の医療機関と院内感染対策のためのカンファレンスを年4回行い、感染症発生時には速やかに連携して対応しています。

当院は感染対策に取り組んでいます

医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院

☆病院入り口・受付での対策

自動測定カメラによる検温と看護師による体調確認

受付にアクリル板を設置



☆環境整備

不特定の方が触れる可能性のある場所を定期的に消毒

各所に消毒液を設置



☆密対策・ソーシャルディスタンス

室内の換気を定期的を実施

座席は隣同士にならないようになっています

会議等（相談・話し合い）は必要最低限の人数と回数で行っています



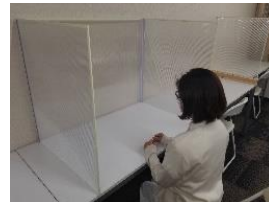
☆職員の感染対策

健康管理（検温・体調）を毎日実施・確認

手指消毒の徹底

職員休憩室は障壁を設置して、人数制限を設けています

感染リスクに応じて個人防護具を着用しています



☆リハビリでの対策

外来患者様・通所利用者様と入院患者様のリハビリは場所を分けて行っています

リハビリ実施ごとに手すり・ベッド、使用した道具の消毒を行っています



☆入院患者様に対する対策

オンライン面会の実施

必要物品の受け渡しは1階にて病棟スタッフが実施しています

電話での病院面談の実施

